都市再生整備計画（第4回変更）

香椎副都心地区

福岡県　福岡市

平成20年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	福岡県	市町村名	福岡市（ふくおかし）	地区名	香椎副都心地区（かしいふくとしんちく）	面積	91.1 ha

計画期間	平成 16 年度 ～ 平成 20 年度	交付期間	平成 16 年度 ～ 平成 20 年度

目標

大目標：交通結節機能の強化や多様な都市機能の導入等による東部副都心にふさわしい広域的な都市拠点の形成を図る。

目標1	本地区を「活動核」、隣接する香椎駅周辺地区を「生活文化核」と位置付け、「あれい構造」の副都心づくりを目指す。
目標2	地区の東西を結ぶ幹線道路網の整備、鉄道の高架化、新駅の設置等により、交通結節機能の強化を図る。
目標3	旧国鉄操車場跡地を有効に利用し、業務・商業・行政サービス施設等多様な都市機能の導入を図る。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

・本地区は、福岡市の都心（天神）から北東約8kmに位置し、地区内にはJR（2駅）及び西鉄（4駅）の2本の鉄道がある。また、九州の大動脈である国道3号が西側に接し、国道3号博多バイパスとも東側で接続してるとともに、都心部方面や福岡空港を結ぶ都市高速のランプが間近にあることなど地区の交通ポテンシャルは極めて高い。

・本市のマスタープランで東部の副都心と位置づけられている本地区は、交通結節機能が高く、都心部を補完する商業・業務・行政サービス等の都市機能の充実を図る地区として、昭和59年の旧国鉄改革に伴う香椎操車場規模縮小（約26haが遊休地化）を契機として、福岡県及び本市の要請で平成5年度から独立行政法人都市再生機構施行による土地区画整理事業を実施しているところであり、香椎駅周辺地区では平成11年度から福岡市施行による土地区画整理事業を実施しているところである。

・本地区の北側部においては、西鉄宮地岳線香椎駅周辺連続立体交差事業、臨海部においては、本市の先進的なモデル都市となるアイランドシティ整備事業が推進されている。

・本地区は中心市街地活性化基本計画区域（香椎地区）及び都市再生緊急整備地域（福岡香椎・臨海東地域）内にあり、操車場跡地等の土地利用転換や既成市街地の再整備により、商業、業務等の多機能都市拠点の形成を図ることとしている。

・平成10年度から香椎操車場地区内の地権者代表を含む「香椎副都心地区都市環境デザイン検討委員会」において都市環境デザインマスタープランを策定し、平成17年4月には「都市景観形成地区」を指定、その後、地権者・福岡市・都市機構からなる「香椎副都心まちづくりクラブ」において、魅力あるまちづくりの実現に向けた取り組みが行われている。

課題

本市は、九州の中枢都市として、経済、行政、情報、教育、文化などの広域的な機能が集中集積しており、人口についても、年々増加の傾向にある。なかでも都市圏東部地域は、今後もさらに人口が増加することが想定されており、都市圏東部地域の均衡のとれた発展を図るためには、地域の核となる拠点地区の形成が必要である。そのようななかで、東の副都心に位置付けられている本地区において、鉄道の高架化や幹線道路の整備等による交通結節機能の強化及び業務・商業・行政サービス施設等の多様な都市機能の導入を図るなかで、交流やにぎわいを創出するまちづくりが課題となっている。

将来ビジョン（中長期）

本市では、地区の特性に応じて就業・都市機能や市民活動の場が提供され、「楽・住・職」の近接性や移動の円滑性が確保された多核連携型都市を目指している。その中で本地区は東部副都心に位置付けられており、交通結節機能が高く、都心部を補完する商業・業務などの都市機能や行政区や市域を超えた範囲を対象とする公的サービス機能の充実を図り、広域的な拠点形成を目指す地区と位置づけられている。また、香椎副都心土地区画整理事業地区内においては、従前地である操車場跡地の記憶を残し、愛着・親しみのあるまちづくりを目指すとともに、香椎駅周辺土地区画整理事業地区内においては、既存の商店街を再生し、活力と賑わいのあるまちづくりを目指す。

目標を定量化する指標

指　標	単　位	定　義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
1. 居住人口	人	地区内の居住人口	東部副都心にふさわしい都市拠点の形成を図ることで、地区内居住人口の増加を見込む。	4,980	H15	8,100	H20
2. 就業人口	人	地区内の就業人口	業務・商業、行政サービス施設等多様な都市機能の導入を図り、広域的な都市拠点にふさわしい就業人口を望む。	3,575	H13	7,100	H20
3. 地区内各駅の乗降客数	万人／年	地区内各駅の年間の乗降客数	交通結節点としてJR・西鉄（民鉄）共同駅の設置や駅前広場の整備に併せてキャノピー等を整備することで、歩行者の乗り継ぎ利便性の向上を図る。	1,240	H14	1,280	H20
4. イベント開催数	回／年	多目的広場等で行う、地域資源を生かした活性化に繋がるイベントの開催数	シンボル空間として整備される多目的広場等において、地域が中心となって行う、地域資源を生かした活性化に繋がるイベントの開催を年に8回以上見込む。	1	H16	8	H20

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
整備方針1（あれい構造の副都心づくり）	
・香椎副都心土地区画整理事業地区内を「活動核」、隣接する香椎駅周辺土地区画整理事業地区内を「生活文化核」と位置付け、2つの核が機能分担し、相互に連携しながら発展していく「あれい構造」の副都心づくりを目指す。	地域生活基盤施設（基幹事業）、土地区画整理事業（基幹事業）、土地区画整理事業（関連事業）
・魅力的な歩行者空間の確保により、回遊性を高め、2つの核の交流の軸づくりを目指す。	
・「活動核」として、香椎副都心土地区画整理事業地区内では新しい都市機能の導入を図り、人々の活動する核づくりを目指す。 ・「生活文化核」として、香椎駅周辺土地区画整理事業地区内では既存商店街を活かした賑わいと界隈性のある核づくりを目指す。	
整備方針2（交通結節機能の強化）	
・地区の東西を結ぶ幹線道路や国道3号博多バイパス及び駅前広場の整備、JR・西鉄（民鉄）の2本の鉄道の高架化、JR新駅と西鉄駅の共同駅の設置等により東西市街地の分断解消を図り、交通結節機能の強化を図る。	高質空間形成施設（基幹事業）、地域生活基盤施設（基幹事業）、土地区画整理事業（関連事業）、地域創造支援事業自転車対策事業（提案事業）
・交通結節機能の強化を図るとともに、バリアフリーの観点等から利用者が快適及び安心して歩ける歩行空間の確保を図る。	
整備方針3（多様な都市機能の導入）	
・副都心にふさわしい広域的な都市拠点の形成を図るため、業務・商業・行政サービス施設等多様な都市機能の導入を図る。	地域生活基盤施設（基幹事業）、高質空間形成施設（基幹事業）、土地区画整理事業（関連事業）、香椎川改修事業（関連事業）、浜男川改修事業（関連事業）、香椎公民館整備（関連事業）
・JR・西鉄（民鉄）共同駅周辺部においては、都市活動の拠点となる商業・業務施設の導入を図り、香椎駅周辺土地区画整理事業地区に結ばれる区域においては、回遊性を高めるため、商業施設を導入していく。	
・多目的広場や河川改修により河岸に親水広場を整備することで、多様なイベント活動の場、市民の休憩の場、地域コミュニティを育む場等多様な都市活動に対応する。	
・土地の記憶を断片的に表現したｽﾄﾘｰﾄﾌｧﾆﾁｬｰ・モニュメントを設置することで、土地の歴史・記憶を残すとともに個性と愛着のある街づくりを目指す。	高質空間形成施設（基幹事業）、土地区画整理事業（関連事業）

その他

・平成14年8月　福岡市中心市街地活性化基本計画（香椎地区）の提出

・平成14年10月　都市再生緊急整備地域（福岡・香椎臨海東地域）の指定

・平成15年3月　香椎・臨海東地区住宅市街地整備総合支援事業の承認

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	2,688.5	交付限度額	1,075.0	国費率	0.4

（金額の単位は百万円）

基幹事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
道路														
公園														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム		－			－									
地域生活基盤施設		－	福岡市	直	－	16	20	16	20	211	211	211	0	211
高質空間形成施設		－	福岡市	直	－	16	20	16	18	102	102	102	0	102
高次都市施設		－			－									
既存建造物活用事業		－			－									
都市再生交通拠点整備事業														
土地区画整理事業		香椎副都心	都市再生機構	間	66．3ha	18	20	18	20	805	805	805	0	805
土地区画整理事業（都市再生）		香椎駅周辺	福岡市	直	20．7ha	19	25	20	20	11,350	1,107	1,107	0	1,107
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
人にやさしいまちづくり事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										12,468	2,225	2,225	0	2,225 …A

提案事業

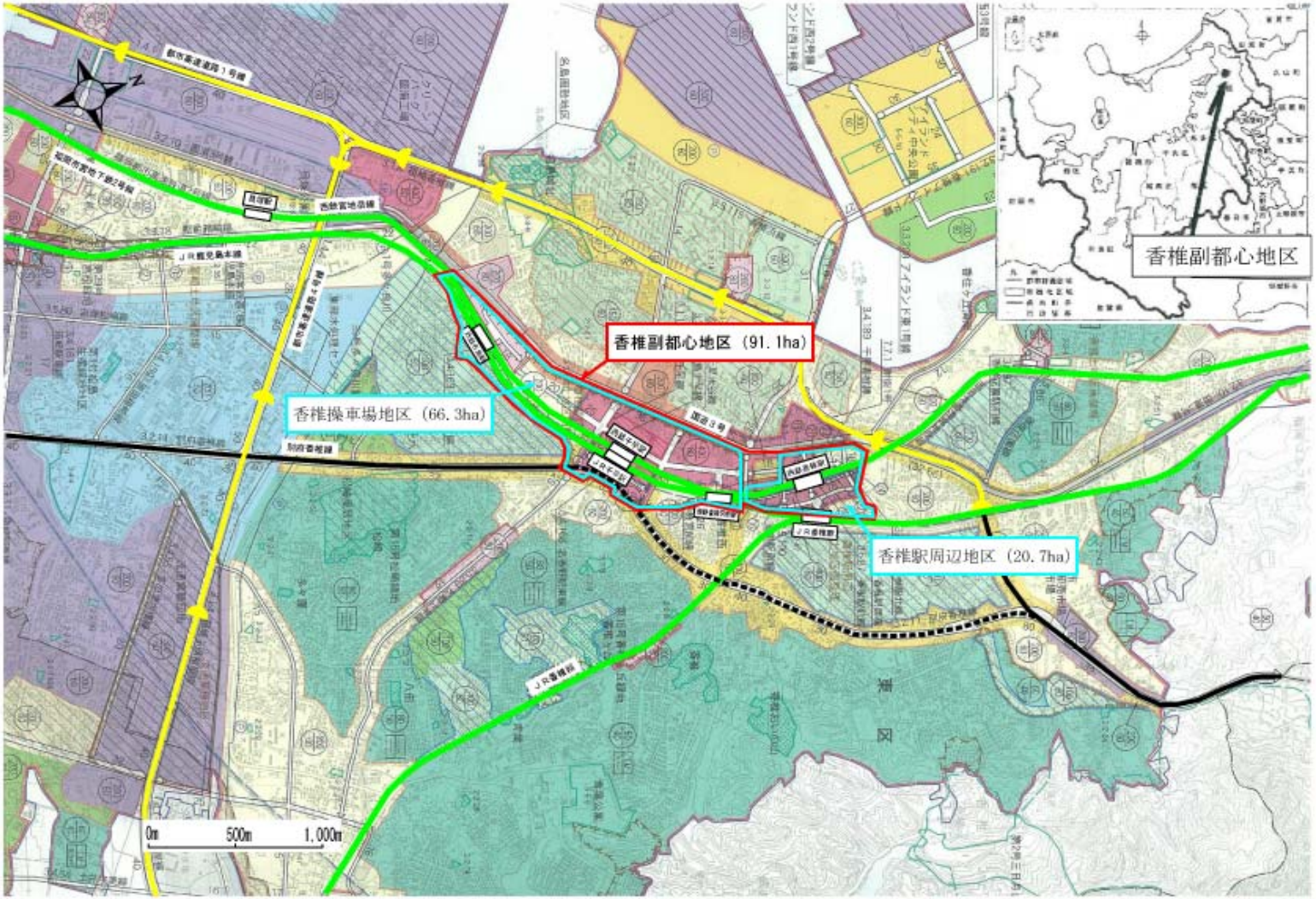
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
地域創造支援事業	自転車対策事業	福岡市東区千早4丁目外地内	福岡市	直		19	20	19	20	13.5	13.5	13.5	0.0	13.5
	千早社会実験	福岡市東区千早4丁目	福岡市	直		19	20	19	20	12	12	12	0	12
	土地区画整理事業（市単独分）	香椎駅周辺	福岡市	直	20．7ha	11	25	19	20	4,076	430	430	0	430
事業活用調査	事業効果把握調査	－	福岡市	直	－	20	20	20	20	8	8	8	0	8
		－			－									0
まちづくり活動推進事業		－			－									0
		－			－									0
合計										4,110	464	464	0	463.5 …B
													合計(A+B)	2,688.5

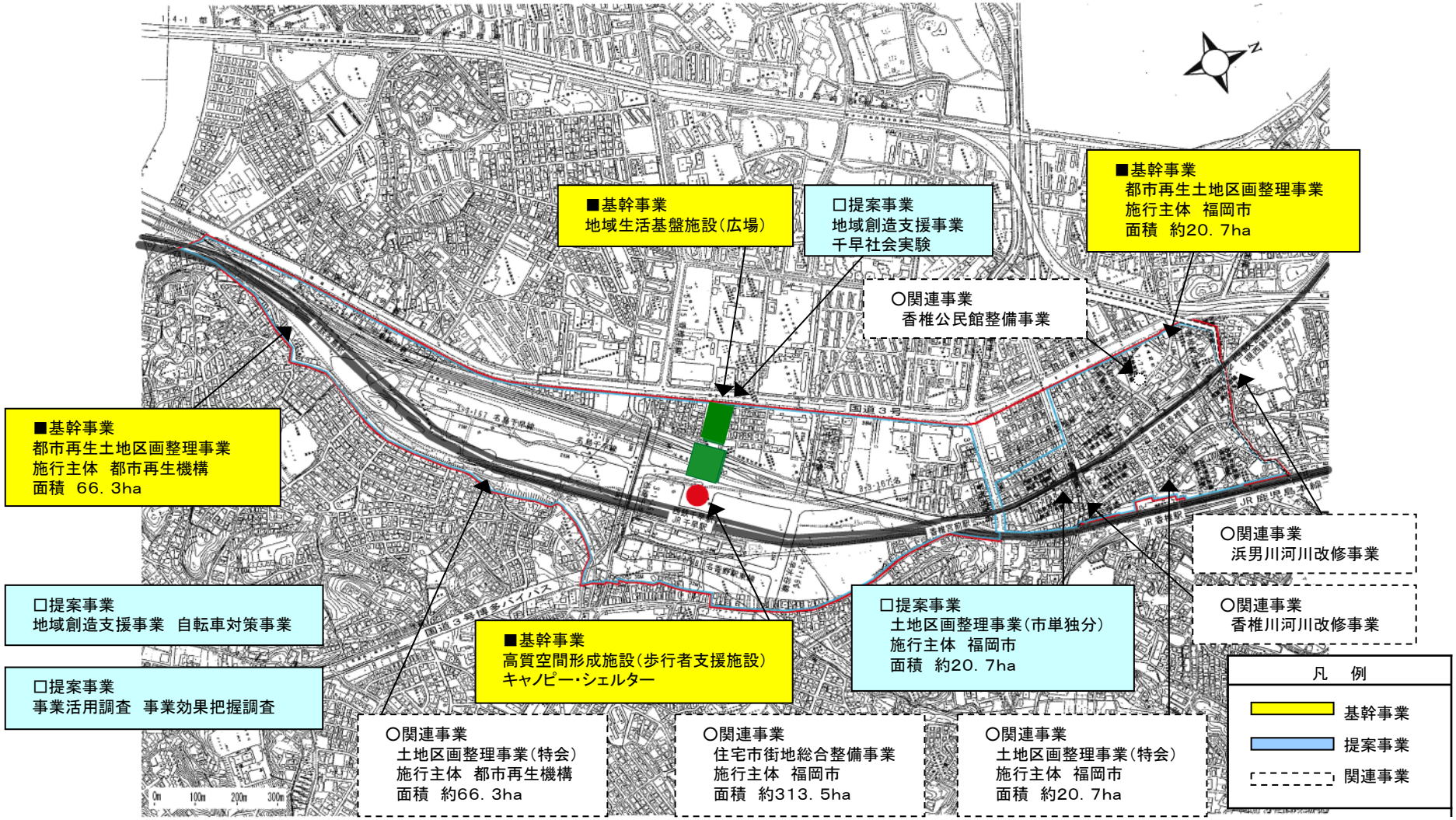
（参考）関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	（いずれかに○）直轄	補助	地方単独	民間	事業期間 開始年度	事業期間 終了年度	全体事業費
香椎副都心土地区画整理事業	香椎副都心	都市再生機構	国土交通省	66．3ha		○			5	21	66,750
住宅市街地総合整備事業	香椎・臨海東地区	福岡市	国土交通省	313．5ha		○			15	24	未確定
土地区画整理事業（特会）	香椎駅周辺	福岡市	国土交通省	20．7ha		○			9	24	41,980
香椎公民館整備	福岡市東区香椎駅前1丁目	福岡市							21	22	150
浜男川改修事業	福岡市東区香椎駅前2丁目他	福岡市	国土交通省	860m		○			19	23	765
香椎川改修事業	福岡市東区香椎駅前1丁目他	福岡市		175m					21	25	490
合計											110,135

都市再生整備計画の区域

香椎副都心地区（福岡県福岡市）	面積	91.1 ha	区域	東区千早四丁目、大字名島字瀧ケ浦及び字蓮池の全部並びに名島二丁目、名島三丁目、名島四丁目、名島5丁目、松崎四丁目、水谷二丁目、千早5丁目、香椎駅前一丁目、香椎駅前二丁目、香椎駅東一丁目、大字名島字萩尾及び字渡場の各一部



香椎副都心地区（福岡県福岡市） 整備方針概要図

目標	交通結節機能の強化や多様な都市機能の導入による東部副都心にふさわしい広域的な都市拠点の形成	代表的な指標						
			居住人口 （ 人 ）	4980	（ 15年度）	→	8100	（ 20年度）
			就業人口 （ % ）	3575	（ 13年度）	→	7100	（ 20年度）
			地区内各駅の乗降客数 （万人/年）	1240	（ 14年度）	→	1280	（ 20年度）